

# 8月の広布史クイズ

## 第1問

池田先生は、1928（昭和3）年1月2日に、海苔製造業を営む家の8人きょうだいの5男として生まれました。さて、池田先生の出身地はどこでしょうか。



### 選択肢

- ① 千葉県
- ② 東京都
- ③ 福岡県

## 8月の広布史クイズの答え

### 【前文】

8月24日は、池田先生の入信記念日です。今日はクイズを通して、8.24について学んでいきましょう。

### 第1問

#### 問題

池田先生は、1928（昭和3）年1月2日に、海苔製造業を営む家の8人きょうだいの5男として生まれました。さて、池田先生の出身地はどこでしょうか。

#### 選択肢

- ① 千葉県
- ② 東京都
- ③ 福岡県

正解は .....**② 東京都**

### 【解説】

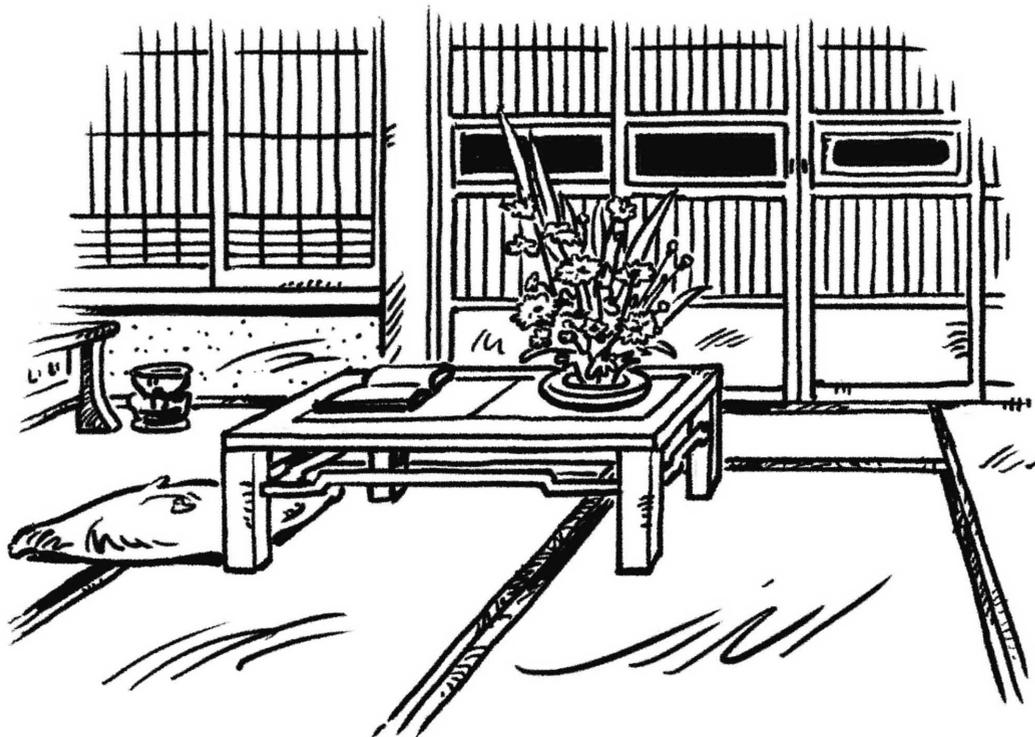
東京・大森で海苔製造業を営む家に、頑固だが面倒見の良い父と、快活で明るい母のもと、8人きょうだいの5男として生まれました。

戦争の渦中で過ごした少年時代。空襲の恐怖、長兄の戦死、悲しむ母の姿——。多感な時期に心に刻まれた戦争への怒りが、池田先生の生涯の平和行動の原点となっています。

# 8月の広布史クイズ

## 第2問

池田先生が戸田先生と初めて出会ったのは、戦後間もない1947（昭和22）年の夏の事でした。それは、8月の何日だったでしょうか。



### 選択肢

- ① 8月14日
- ② 8月15日
- ③ 8月16日

## 8月の広布史クイズの答え

### 第2問

#### 問題

池田先生が戸田先生と初めて出会ったのは、戦後間もない1947（昭和22）年の夏の事でした。  
それは、8月の何日だったのでしょうか。

#### 選択肢

- ① 8月14日
- ② 8月15日
- ③ 8月16日

正解は .....① 8月14日

#### 【解説】

1947（昭和22）年8月14日の夜、池田青年は、小学校時代の友人に「生命哲学について」の会があるから来ないかと誘われて、東京の蒲田で開かれていた学会の座談会に出席しました。

この会場で、池田先生と戸田先生は初めて出会われたのです。

# 8月の広布史クイズ

## 第3問

池田先生が初めて座談会に参加したとき、戸田先生は、御書講義をされていました。その御書とはなんですか。



### 選択肢

- ① 観心本尊抄
- ② 兄弟抄
- ③ 立正安国論

## 8月の広布史クイズの答え

### 第3問

#### 問題

池田先生が初めて座談会に参加したとき、戸田先生は、御書講義をされていました。  
その御書とはなんでしょうか。

#### 選択肢

- ① 観心本尊抄
- ② 兄弟抄
- ③ 立正安国論

正解は .....**③ 立正安国論**

#### 【解説】

暗い夜道を抜けて座談会の会場に到着すると、そこでは戸田先生が凛とした声で「立正安国論」の講義をしていました。講義のあとには、質問会が持たれました。

# 8月の広布史クイズ

## 第4問

池田先生は、座談会の参加から10日後の1947（昭和22）年8月24日、創価学会に入会しました。  
その時、池田先生は何歳だったでしょうか。



### 選択肢

- ① 21 歳
- ② 20 歳
- ③ 19 歳

## 8月の広布史クイズの答え

### 第4問

#### 問題

池田先生は、座談会の参加から10日後の1947（昭和22）年8月24日、創価学会に入会しました。その時、池田先生は何歳だったのでしょうか。

#### 選択肢

- ① 21歳
- ② 20歳
- ③ 19歳

正解は .....**③ 19歳**

#### 【解説】

当時、池田先生は、戦後の荒廃した時代の中を、近所の青年たちと読書サークルを作ったりしながら、人生の指標を探し求める19歳の若き青年でした。

そのような時に戸田先生と出会い、その人格に感銘を受け、入信することを決意しました。

そして、後の平和へのたゆみなき行動を方向づけたのは、ほかならぬ、生涯の師との出会いでした。